

# Corporate Social Responsibility

## 災害対策の取り組み

### ◆災害に強い通信サービスの実現に向けて取り組んでいます。

NTT西日本グループは、災害に強い通信設備の構築を図るとともに、万一、被災時は重要な通信の確保や、早期復旧を図るため、以下の基本方針で取り組んでいます。

#### 1. ネットワークの信頼性向上（災害に強い通信設備）

たとえ被災しても通信網が維持されるように通信設備や機能を強化するのも重要な災害対策です。NTT西日本グループではまず、伝送ルートの多ルート化を進め、ルートの一つが被災しても他のルートに迂回できるネットワークを構築し、重要な通信センターは分散配置することで危険回避を図っています。また、電話局等の建物や無線鉄塔は関東大震災クラス地震にも耐えられるよう設計されており、床面・壁面のケーブル孔を不燃材で遮断する等の対策を施しています。さらに、津波や洪水等による浸水を防ぐため、風速60mの台風にも耐えられるよう、風水害から設備を守るべく様々な措置が取られています。

#### 2. 重要通信の確保

NTT西日本グループでは、災害発生時でも通信が確保されるように、いくつもの対策を用意しています。被災者の方が無料で利用できる特設・臨時公衆電話の開放、さらに災害復旧や公共の秩序維持に関係する機関が優先的に利用できる「災害時優先電話」の指定等の対策を講じています。また、被災地内の電話番号や携帯電話番号

をもとに、安否情報が確認できる「災害用伝言ダイヤル171」を提供しています。

#### 3. サービスの早期復旧

災害時だけでなく通信サービスに支障が生じたときは、一刻も早く代替りの通信網を確保する必要があります。NTT西日本グループでは、これまでの経験から様々な災害対策機器を開発し、全国に配備しています。

- ・移動電源車:長時間停電が発生し、予備電源も停止した場合、最大1,000kVAの発電能力を備えた移動電源車により通信電源を確保します。
- ・ポータブル衛星:人が持ち運べるタイプで、交通遮断や山中での災害における臨時回線の作成、特設公衆電話の設置などに威力を発揮します。
- ・可搬型デジタル交換機:交換機が被災した場合、非常用交換機をヘリコプター等で輸送し、10日間程で臨時電話局を構築することができます。



移動電源車



ポータブル衛星



可搬型デジタル交換機



NTT西日本グループの災害対策に関する取り組みの詳細については、以下のホームページをご覧ください。  
ホームページ <http://www.ntt-west.co.jp/corporate/disa.html>

## 活動ピックアップ

### ・災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言ダイヤル171は、地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

大災害発生時は、安否確認、見舞、問合せなどの電話が爆発的に増加し、電話がつながり難い状況（電話ふくそう）が1日～数日間続きます。先の阪神・淡路大震災では、電話ふくそうが5日間続きました。

NTTでは、このような状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル」を1998年3月31日から提供しています。これは、被災地内の電話番号をメールボックスとして、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールです。

災害時は、被災地内と全国から被災地への電話回線は混雑しますが、被災地から全国への発信回線、被災地外と全国間の電話回線は比較的余裕があります。この災害用伝言ダイヤルは、安否情報等の伝言を比較的余裕のある全国へ分散させ、交通渋滞を例とすれば、渋滞を避けた迂回先で伝言のやり取りをするしくみであり、安否等の確認が比較的スムーズに行えるようになります。また、NTTの機械が伝言を中継しますので、

- 1・避難等により電話に回答できない方々への連絡、が可能。
- 2・停電、被災により自宅の電話が使えない場合の連絡、が可能。
- 3・呼出しても回答のない電話が減少する。

など、この面からも安否情報の伝達性向上が図れます。



詳細については、以下のホームページをご覧ください。  
ホームページ <http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

### ・災害用ブロードバンド伝言板 (web171)

ここ最近、地震や台風・集中豪雨等の災害が増加傾向にあり、安否確認の重要性が再認識されています。

そのような状況の中、NTT西日本では近年のブロードバンドの普及を踏まえ、電話（音声）による「災害用伝言ダイヤル171」に加え、新たにブロードバンド時代にふさわしい伝言情報（テキスト、音声、画像）の登録・閲覧を可能とする「災害用ブロードバンド伝言板」システムを試行提供することとしました。

本サービスは、災害等の発生時、被災地域（避難所等含む）の居住者がインターネットを経由して伝言板サイトにアクセスし、電話番号等をキーとして伝言情報（テキスト・音声・画像）の登録が可能なサービスです。登録された伝言情報は、電話番号等をキーとして全国（海外も含む）から閲覧、追加伝言登録が可能となります。



詳細については、以下のホームページをご覧ください。  
ホームページ <http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>